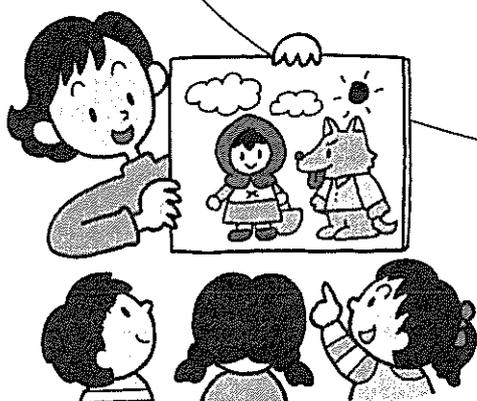


# おすすめの本



第5版にも市内のすべての幼稚園・保育園からご協力をいただきました。

先生方のご経験に基づいた、年長児向けの『おすすめの本』です。子どもたちは、読み聞かせが大好きです。

是非、いろいろな本に出合わせてください。

# 先生方の「おすすめの本」

## <保育園>

<p><b>三瀬保育園</b></p> <p>かんきょうあそびえほんシリーズ うんち、ほね、パン、おにぎり</p> <p>自分の体や仕組みに興味を持ったとき</p> <p>いろいろなシリーズがあり、自分の体や食べ物に対しても科学的な興味を持つようになりました。そこから『朝は〇〇食べてきたよ』『いいうんちした!』などの話しもはずんでいます。</p>	<p><b>北部保育園</b></p> <p>こうしがうまれたひ</p> <p>命の大切さを考えたいとき</p> <p>生まれたばかりの子ウシの不思議な出来事から他の生き物へと興味が向かい、植物にも命があることに気づいていくお話です。</p>	<p><b>南部保育園</b></p> <p>おならのうた</p> <p>日常的にことばあそびを楽しむ</p> <p>“おなら”という言葉に敏感に反応し、CDで聞いて口ずさむように。実際に絵を見てイメージと一致したのか笑いが絶えず、楽しい時間となりました。</p>
<p><b>川上保育園</b></p> <p>ありがとうのきもち</p> <p>言葉で伝える大切さを知らせたい時に!!</p> <p>日頃の生活でなかなか言えない“ありがとう”の言葉。“ありがとう”だけでなく、自分の思いを言葉にすることの大切さを伝えたいときにこの絵本を読んでいます。</p>	<p>保育園ひなた村自然塾</p> <p>ぴよちゃんとひまわり</p> <p>植物の生長を楽しみながら感じさせたい時</p> <p>どんなものにも命があり、始まりがあれば終わりもある。命はずっとつながるといふ命の尊さ、大切さが描かれています。植物の生長をただ楽しみに待つだけでなく、しっかり世話をし、育てていくことの大切さが伝わってくる絵本です。</p>	<p><b>春日保育園</b></p> <p>わくわくにんげんシリーズ おへそのひみつ・おっぱいのひみつ</p> <p>体の仕組みやその大切さについて知る</p> <p>自分たちの体について興味はあるけれど、よく知らない子どもたち。「おへそ」や「おっぱい」は口にするとちよつと恥ずかしがる子どもたちですが、大好きなお母さんと繋がっている大切な所だと知ったのもこの絵本です。</p>
<p><b>和泉ふたば保育園</b></p> <p>おはよう さようなら ありがとう</p> <p>挨拶の大切さを伝えたい時に</p> <p>楽しい絵とかえるのストーリーが人気で、いろいろな挨拶があることを知り、自分で言ってみようという気持ちがめばえる絵本です。</p>	<p><b>城北保育園</b></p> <p>おいしいのぼうけん</p> <p>お昼ね前に読むと、集中して聞くことができました。</p> <p>初めて読んだ、長い話の本だったのですが、3回に分けて読むと、続きがとても気になるようで、とても楽しみにしていた子どもたちです。様々な展開が子どもたちの期待を膨らませ、集中が途切れませんでした。</p>	<p><b>尚賢保育園</b></p> <p>ちよつとだけ</p> <p>お兄ちゃんやお姉ちゃんになった時</p> <p>なっちゃんの家には赤ちゃんがやってきます。大好きなお母さんの忙しそうなお姿を見て、なっちゃん自身もがんばらなくちゃという気持ちが芽生えてきます。そんななっちゃんのお姿を是非、親子での読み語りの1冊に加えて見ていただきたい絵本です。</p>

# 先生方の「おすすめの本」

## <保育園>

高木保育園
こうしがうまれたひ
花や野菜の種蒔きをして 発芽の感動を子どもがみ せた時に読んでみませんか
「生まれた時の事を覚えて る？」の子猫の疑問に お母さんの大きなお腹から、 妹・弟が生まれた話や、 自分の誕生日へ話題 は広がり、動物・植物にも 命があることに気づいて いく。

開成保育園
くんちゃんの はたけしごと
ほんわかとあたたかい 雰囲気を感じてほしい時に
くんちゃんが畑のお手伝 いに行き、間違ったりや り方ばかりしてしまい、 お父さんに一つひとつ教 えてもらいます。 自然の中での親子のあ たたかい関係を感じる絵 本です。

鍋島保育園
やなぎむらの おはなしシリーズ
季節の情景を伝えたい時に
登場してくる虫たちが いろいろな姿や動きを見 せてくれるのがおもしろ い。子どもたちも「あ、 テントウムシのテンテン さんだ」など虫たちに親 しみを持って読んでいま す。

三光保育園
エルマーと 16ぴきのりゅう
午睡の前に読み 聞かせています。
りゅうの子の家族が人間に捕 まりそうになっている事を知 り、エルマーと一緒に助けに 行きます。様々な困難も勇 気を出して乗り越える姿に、 はらはらドキドキしながら 「明日はどうなるんだらう」と、 楽しみにしながら読める本 です。

掘江保育園
つながっている！ 「いのちのまつり」
夏、祖父母宅で過ごしお墓参 りなどを経験した子供達に命 のつながりの大切さを伝え たい時に
家族・祖父母を描いたり素 材で長一いへその緒を作 ったりしてみんなの作った 物を繋げ「みんな繋がって いる！」と、ひとつにな った喜びを感じているよう でした。自分たちの体験か ら遊びが展開していった 事例です。

若葉保育所
いのちのまつり (ヌキヌグスージ)
誕生日に
一年に一度の誕生日が命の つながりや尊さを考える機 会になればと思い、読み ました。 絵本を指さし、命をたどり ながら今ある命の大切さや 目には見えないたくさんの 愛情を感じます。

あおぞら保育園
うごいちやだめ！
本当の友だちとは
本当のチャンピオンを決 めるために”うごいたら まけ”競走を始めたあひ るとがちょう。 本当のチャンピオンに なったのは？

ちえんかん保育園
にじいろのしまうま
優しさについて 考えたい時に
大好きな友だちが困って いるのを見て、お互いの幸 せを願ってみんなで助け合 う動物たち。その場面を見 て「かわいそう」「嬉しい」 等感じながら、普段の生 活の中で優しさ、思いやり の心が育っています。

兵庫保育園
生まれてきてくれて ありがとう
いのちの大切さを 伝えたいとき
誰もが一度は味わったこ とのある気持ちの葛藤を 通して、こんなに大事に 思われ、大切に育てて もらっていることを、文 章とやわらかいタッチの 絵で伝えることができま す。

# 先生方の「おすすめの本」

## <保育園>

巨勢保育園
やなぎむらのおはなし 『ふわふわふとん』
「ががいもの種」ってどんなものだろう？調べたり実物をみたりして、みんなで入れる大きい種を作りました。ふわふわふとんでのごっこあそびから劇あそびに発展しました。
心まで温かくなる、やさしいお話です。子どもたちの大好きな虫の生活、ハラハラしたり喜んだりしてお話の中に入り込んでいきます。お互いを思いやって力を合わせ、最後はみんなであったかいふとんで冬ごもりです。ほっと安心し幸せな気分で絵本を閉じることができます。

城東保育所
やさしいライオン
親と子の絆、豊かな感性、 純粋な心を育てたい時
詩人でアンパンマンの作者による悲しいけれど心が温かくなる本です。犬がライオンを育てた後、分かれるがライオンは犬の子守歌を思い出し脱け出す。2匹が会うところで警官に撃たれて2匹とも死んでしまう。命の重さに種別を超えた愛情、大人も子供も強く心を打たれます。

小部保育園
ごはんちやわん
食べることへの 関心を高める
「朝ごはんなんていらない！」と家族の話も聞かず怒って家を出たごはんちやわん。一人で自由に過ごしていく中で、食べることの大切さや家族の大切さを知り、最後は家に帰ります。ごはんちやわんを通して、日々栄養のある食べ物を食べることの大切さを学びました。子どもたちも、おかしばかりは「ダメ！」と食に興味を持つ姿もありました。

愛の泉保育園
にんじんだいこんごぼう
楽しく食に興味を 持てるように
仲良しの人参・大根・牛蒡が、ある日どろんこ遊びで真っ黒に。さて、どうなるでしょう？身近な食物に自然に興味や関心が出てくる絵本だと思います。

成章保育所
あらしのよるに
友だちの大切さに 気づいてほしい時に
本来仲良くなるはずのない羊と狼が育んでいく友情の物語。「友だちっていいな」というメッセージが込められています。

佐賀保育園
がっこうでトイレに いけるかな？
小学校への きっかけづくり 読んでます。
小学校入学は子どもたちにとって楽しいことも大変なこともあります。大変なことの1つに「学校でのトイレ」も含まれていると思います。年長組になると保育園や学校で便をする事を恥ずかしいことと考えている子もいます。この絵本は学校のトイレに対する戸惑いや疑問、そして大切さを分かりやすく、楽しく教えてくれる絵本だと思います。

川原保育所
はじめてのキャンプ
一歩を踏み出す勇気も って欲しい時に
テントや焚き火をダンボールや積み木を使って表現し、キャンプごっこをして遊びました。勇気を出して成し遂げた後のすがすがしい気持ち、まるで自分がそのキャンプに参加しているような緊張感も味わえます。

日新保育園
おこだでませんように
①行事のときに：七夕 ②叱られてばかりの時に
「ぼくはいつもおこられる。いえでも がっこうでも…」という印象的な始まりです。ついつい子どもたちを叱りすぎているなって思った時に、私たち保育者も考えさせられる1冊です。

中央保育園
いまなんさい??
ことばのおもしろさに 気づき始めた頃に
誕生日、主人公は身近な人に「わたしは、なんさいになったかしら？」と聞いてまわります。主人公と身近な人々とのやりとりに子ども達は大笑いでした。それから、言葉あそび(しりとり・にている言葉集め・韻をふむ等)が大流行しました。

# 先生方の「おすすめの本」

## <保育園>

新栄保育園
スイミー
みんなで協力する 事の大切さを 教えたい時に
小さい魚たちがたくさん 集まって大きな魚の形に なり、悪い魚と戦ってそ の魚を倒すと言う話で す。小さい魚たちはみん なで協力すれば何でもで きる事を喜び合う。

嘉瀬保育園
トラベツト
家族について話し合う きっかけになりました
お姉ちゃんけど、まだまだ お母さんやお父さんに甘えたい 自分を一番にしてもらいた い気持ちと、妹を守りたい気 持ちをリアルに表した童話で す。子どもたちもとても共感 しています。

城西保育園
どろだんご
父の日の プレゼント作りへ
日々、遊んでいることが絵 本の中に繰り広げられてい る。がんばって作った、あ きらめずに作った、大切な どろだんごへの思いが写し 出されている。

城南保育園
あっちゃんあがつく
言葉、文字あそびの きっかけになりました。
本を読んだ後に子どもた ち一人ひとりに考えても らうと、おもしろいで すよ。

光明保育園
バムとケロ (シリーズ)
絵さがしゲームとして盛 り上がりました。
カラフルな色彩と愉快的な ストーリーを楽しみなが ら、サブキャラを探して 「〇〇してる!」「だから こうなったんだ」など と発見も楽しみました。

諸富保育園
つながってる! 「いのちのまつり」
母の日や親子ふれあいの会等で、 子どもも大人も「命の大切さ」を 考えられます。
自分のおへそを見るた びに、この本を読んだら命 は一つにつながっている ことをしみじみと感じ、 生きている!とみんなが 心温かくなるやさしい本 です。

なかよし保育園
いのちのまつり
命の大切さを知って もらいたい時
お盆やお彼岸などは、お 墓参りをしたり、仏壇に 手を合わせたりと先祖に 感謝する日です。命の大 切さを知り、つながって いることを伝えたい時に 読んでいます。

あかつき保育園
バムとケロのおかいもの
子ども同士の あそびのきっかけに なりました。
この絵本は絵がとても可愛 く、子どもたちが好んで読む シリーズです。中でもこのお かいものの絵本は、読み終 わった後に登場したお店を実 際に作っていました。

みなみ保育園
花さき山
年長児は色々な感情を持つ年代で、お友だちと仲良 くしたくてもついついイジワルをしてしまったり、 ケンカしてしまったり…私のクラスの子どもたちも 一時ケンカが多くなかなか人に優しく…が出来な かった時にこの本を読み聞かせました。
「つらいのをしんぼうして、じ ぶんのことよりひとのことをお もってなみだをいっぱいためて しんぼうすると、そのやさしさ とけなげさが、こうして花に なってさきだすのだ。」と、こ の本を通して人への優しさを伝 えたく、読みました。

# 先生方の「おすすめの本」

## <保育園>

東与賀保育園チャイルドハウス

おつきみ どろぼう

“お月見コンサート”での読み聞かせで使いました。

夜空には、美しい月が見えていて、月見コンサートにぴったりの絵本です。すすきやおだんごなど、十五夜の風習への興味・関心付けにもなり、聞いていた子どもたちもその保護者の方々も心が暖まるお話です。

久保田保育園

こんにちは、たまごにいちゃん

食育としておやつのだまごの殻むきに興味・関心をもつきっかけになりました。

保育参観日に親子で読み聞かせとして選び、たまごにいちゃんの姿にページをめくるたび楽しんでもらいました。その後、お手伝いでたまごの殻むきを給食の先生から頼まれたまごを手にした子が「あ、たまごにいちゃんだ！」と言い出し、それ以来たまごの殻むきをするを「たまごにいちゃんする！」と言うようになり、殻をむきながら友たち同士でストーリーを作っている姿も見られ、食べ物を大切に扱うことも知るきっかけになりました。

第5版も、市内のすべての幼稚園・保育園(所)から、おすすめの本を紹介していただきました。

子どもたちは、本が大好きです。読み聞かせの際、夢中になって、真剣に聞いている子どもたちの姿をよく見かけます。

今年は、おすすめの本のページが見やすくなるように、見出しを付けました。見出しを活用して、保育者自身がいろいろな本を知ってほしいと考えたのです。

各園から紹介いただいた「おすすめの本」を参考にしていただけたらと思います。



# 先生方の「おすすめの本」

## <幼稚園>

川上幼稚園
つながっている 「いのちのまつり」
お誕生日にぜひ 読んであげたい本です。
みんな、大きな「つながり」の中で生きています。命の大切さ、そして自分の命のすばらしさを感じることでできるステキな本です。

ロザリオ幼稚園
つながってる！ 「いのちのまつり」
母の日を前に
神様から授かった尊いいのちは先祖からつながっている不思議で奥深いもの。家族の絆を思うとてもよい本です。お母さんとへその緒で結ばれていたことや、育ててくれていることへの感謝の心を持って欲しいと思って読みました。

金立幼稚園
エルマーのぼうけん
言葉を通してイメージを広げながら、友だち同士で表現できるきっかけづくりになった。
エルマーがいろんなところへ冒険に行くというファンタジーな世界。“勇氣”をもって行動し、いつの間にか自分がエルマーとなり、困難に立ち向かう。イメージもどんどん膨らんで、楽しくなる本です。

千布幼稚園
まゆとブカブカブー
秋の実りをあらわす 製作や、クッキングの 導入に
まゆシリーズはみんな大好きで、あり得ないまゆの行動や山んば母さんのお料理上手はいつも心を温かくしてくれます。子どもクッキングには欠かせないお話ですよ。

和泉幼稚園
エルマーのぼうけん
読み聞かせから 劇遊びへ
長いお話を素話で毎日区切って読み、続きや絵を想像する力がついて、劇遊びへと発展しました。

鍋島幼稚園
おおはくちょうのそら
思いやりや優しさを 伝えたい時に
白鳥の家族の優しさを通して、一人では生きていけないこと、一人ぼっちではなく誰かに支えられている優しさを感じられる1冊です。バイオリンやハーブなどの音に合わせて弾き語りをしていただいたこともあり、子どもたちも印象に残る1冊となっております。

城北幼稚園
エルマーのぼうけん
年長組後半より、少し長い本を読んでいる。
話を聞いて一人ひとりいろいろなイメージを抱いてほしいです。一日では終わらない話に期待も持ち、“続き”の楽しみも味あわせたいです。

高木瀬幼稚園
もったいないばあさん
物を大事にして欲しい時
物を大事に使ったり、食べ物を大切にすること、一つ一つわかりやすく描いてあります。おばあさんの絵も印象的で、本の中に出てくる「もったいない！」のフレーズを子どもたちも一緒に口ずさんでいます。本を読んでから、子どもたち同士で「もったいない 紙がおちてるよ！」など、声を掛け合う姿が見られます。

宝正幼稚園
いのちのまつり ～ヌチヌグスージ～
命の大切さを伝える時
“決して1人ではない、みんなつながっている”ということから家族の絆や友だちの大切さなど改めて考えることが出来ました。人の命だけではなく、動物や植物にも命があるということにも気づき、感謝の気持ちを伝えること、食育にも自然とつながっていきました。

# 先生方の「おすすめの本」

## <幼稚園>

光生幼稚園
ちいさな くれよん
物や生命を大切にしてくれるようになりました。
物が豊かになり使っては捨て…と繰り返す子どもたちを見て「物を大切にしてほしい。最後まで大切に読んでほしい。」と思い、この本を読みました。絵本の中で登場するクレヨンのように会話できたら…と子どもたちと一緒に物や生命の大切さを考えるきっかけとなりました。

エミール幼稚園
バムとケロのそらのたび
子どもたちの誕生会のときに
話の内容や絵がかわいくて、子どもたちはとても楽しそうに絵本を見てくれます。小さいキャラクターを見つけては喜び、シリーズを通して楽しんでいきます。

錦華幼稚園
おじいさんの小さな庭
「ありがとう」の言葉で心が温かくなります。
誰でも「〇〇はいいなあ〜」というように羨ましく思う気持ちはあると思います。しかし、この本を読むと今の自分を取り巻く環境に「ありがとう」の気持ちになれる素敵な絵本です。挿絵もきれいです！

藤影幼稚園
どろんこ おそうじ
学期末の大そうじのときなどに読みました
遊びと生活がつながっている子どもたちには、この話はとても魅力的だったようです。大そうじだってお楽しみ♪みんなで大そうじの時間をこの本からもらいました。

神野幼稚園
おいもをどうぞ
いもほりの時期にぴったりです
くまさんが掘ったおいもを「こんなにたくさん一人で食べてはもったいない」と隣の家のぶたさんにおすそ分け…。池の周りに住む動物たちの優しく暖かいお話です。

三光幼稚園
ないたあかおに
友だちの大切さ、すばらしさを考えたいときに読む。
子どもたちが想像する世界の鬼は“怖い” “強い” “いじわる” 等あまりいいものではありません。しかしこの絵本の中に出てくる鬼は友だち思いの優しい鬼です。「優しい鬼さんもいるんだね」友だちを思う気持ちその大切さについて考えさせられます。

真生幼稚園
ヌチヌグスージ 「いのちのまつり」
先祖や家族への感謝の気持ちを持ってほしいときに。
自分のいのちがあるのは遠い昔からのご先祖様達のおかげ。ご先祖様の存在に気づき途切れることのない、いのちのつながりやいのちの大切さを、大きな絵から感じることでできる1冊。

新栄幼稚園
さかさのこもりくん
ことば遊び
こもりくんのこもりくんが話す反対ことばに、子どもたちは笑いながら聞いています。こもりくんのセリフをよく聞いて理解していないと話の内容も分かりません。聞く態度を養い、ことば遊びのおもしろさを味わえる絵本です。他にもシリーズとして「さかさのこもりくんとおおもり」などがあり、次はどんな話か子どもたちはワクワクして聞いています。

中折幼稚園
くらやみえんのたんけん
宿泊保育への期待がふくらみました。
“くらやみ” “たんけん” と聞くだけで、胸がドキドキ・ワクワク！子どもたち、お気に入りの絵本です。宿泊保育で「みんなで、くらやみたんけんしよう！」と盛り上がりました。外が暗くなり、懐中電灯を片手に探検出発！トンネル山の中は真っ暗でこわかったけど、友だちと一緒にだから楽しい思い出になりました。

# 先生方の「おすすめの本」

## <幼稚園>

白鳩幼稚園
つながってる！ 「いのちのまつり」
父の日や母の日、敬老の日など、家族に感謝する気持ちを伝えたいとき
真剣な表情で見聞きする1冊。お母さんのへその緒とつながっている場面では不思議そうな、でも嬉しい幸せそうな微笑を見せます。また、見開きのページでは「ワァ〜!!」と大きな歓声!!子どもが人とつながりを実感できる1冊です。

高岸幼稚園
そらいろの種
食育につなげたい時
食育につながると思い、子どもたちと相談し、野菜の種を植えました。この本を通じて、種から花や野菜が出来ることを知り、興味を持って野菜を育てています。

佐賀西部幼稚園
とべないほたる
友だちの大切さを伝えたい時に
生まれつき羽根が縮れていて飛べないほたるを周りのほたるたちは一生懸命応援しようとしています。様々なエピソードの中で、友だちの大切さを実感できる1冊で、心の教育にすばらしい絵本だと思います。“一人ぼっちではないという事は何て素敵なことだろう”と心の底から言える、感動的なお話です。

ふたば幼稚園
エルマーのぼうけん
お泊り保育の夜のゲームに取り入れました。
1学期の中ごろからクラスで読んでいました。緑のチューイングガムをトラに食べさせるゲームや、ぴよんぴよん岩を渡るゲームなど、お泊まり会の夜を楽しくすごしました。

精幼稚園
パパおつきさまとって
仲秋の名月のお月見の頃に、月の形や大きさ・あるいは変化することなどに興味や関心が持てるように
毎年、お月見だんごを作り、月見という風習を伝えているので、月に関連したお話をたくさん読んでいます。この本は、ながーいはしごや大きな月が出現するので「うあー!!」「すごい!!」などと声をあげながら興味深く聞いています。

若楠幼稚園
だるまちゃんとてんぐちゃん
創造力を高めたいときに
てんぐちゃんの持ちものがほしくてたまらないだるまちゃん。いろいろ考えて同じ物(?)にしていくユーモアとけなげさが大すき。

佐賀カトリック幼稚園
まめうしとまめじい
ご祖父母様との集いの際に読みました。
うしの子どもの“まめうし”くんとおじいちゃんの“まめじい”が登場します。まめじいの子どもの頃の思い出の場所で一緒に遊んだりする、楽しく心があたたかくなるお話です。

佐賀大学附属幼稚園
「いつまでもすきでいてくれる」
お誕生会の日
「おおきくなくてもほくのことかわいい?」「それじゃあほくがりんごのきになっちゃったら?それでもかわいいとおもう?」とカンガルーのぼうやの質問はたくさん続くが、ママは一つずつ、ぼうやとどう過ごすか答えてくれる。ママはぼうやが大好き。ママからの「いつもあなたが大好きで大切」というメッセージは、子どもに自分がかけがえのない存在なのだという気持ちを持たせてくれることだろう。

龍谷幼稚園
キツネとオオカミの「おれたち、友だち」絵本シリーズ
改めて、友だちの存在を感じるきっかけになればと願いつつ...
キツネとオオカミ、二人の間には毎日いろいろなドラマやパズリングがおこります。ぶつかったり悩んだり…。その度に深まる二人の絆。「友だちっていいな」「すてきなな〜」と思えるような心がほっと温くなる絵本です。

# 先生方の「おすすめの本」

## <幼稚園>

愛の泉幼稚園
おいしいのぼうけん
進級・入園した頃、読み聞かせをする絵本です。
さくら保育園にこわいものが2つ。それは叱られて入れられる押入れとねずみばあさん。子どもたちはねずみばあさんと叱る先生を重ね合わせて聞きます。知恵と友情、そして勇敢さをもって危機を逃れる姿に読み手の子どもは引き込まれていきます。ぼうけんの後、さくら保育園にすきなものが2つ。それは自由に遊べる押入れと先生扮するねずみばあさん。

北川副幼稚園
ごめんねともだち
お友だちに対して 思いやりを 持ってい欲しい時
オオカミとキツネがゲームをしているとひよんなことから大ゲンカに発展してしまい、なかなか謝ることができない様子（気持ち）が描かれています。普段の生活の中でよくあるケンカを絵本を通して客観的にまた身近に感じ、思いやりの気持ち・素直になる気持ちをもち続けて欲しいという願いをこめて選びました。

本庄幼稚園
ガンビーさんの ふなあそび
クラスの中がてんやわんやでしかもたくさんさんのトラブルがあり「アーア」と思った日にゆったりとした気持ちで読みたい絵本です。
ガンビーさんというイギリス紳士が、お天気のいい日に舟遊びをします。船に乗ろうとすると、まず近所の男の子と女の子が「一緒に乗せてよ」とやってきます。その後、ウサギ・猫・犬・豚・にわとり・やぎ、おしまいには牛まで。ガンビーさんはそれぞれの動物に「○○しなけりやね」と注意を与えながら断ることはしません。子どもとかわかる人間として何を大事にしたいかが見つかるような絵本です。

信光幼稚園
さよなら、またね
友だちとの別れの時に
転園する子、見送る子の不安な気持ちを優しく包んでくれました。離れても、お互いを思い合う気持ちは、どこかで伝わっているんだ！と子どもたちに希望を持たせてくれました。

嘉瀬幼稚園
三びきのやぎの がらがらどん
いつでも どんなときでも
絵の持ち味とせたていじの“ことば”の世界に引き込まれてしまいます。年齢を問わず、子どもの心理にピッタリの一冊です。

久保田幼稚園
もったいないこと してないかい？
子どものふとした疑問に こたえる時に
この本は「ください ありがとう」のまきのようにいくつか話があり、子どもに何か伝えたい時にオススメです。子どもも、もったいないばあさんが大好きなので、話に入り込んでいました。

東与賀幼稚園
きになるともだち
みんなに優しくなって ほしいと思う時に
ともだちやシリーズの7冊目です。いつも1人ぼっちのへびを見つけたきつねの「どうやったら話しかけられる？」と悩む姿が良い絵本です。

川副西幼稚園
モチモチの木
勇気とやさしさを 伝えたい時に
日頃、弱虫の豆太は9才。夜一人で小便も出来ない。大好きな祖父が夜中に発病。裸足で医者を呼びにとび出した。そこで、豆太がみたものは・・・。

鳳鳴乃里幼稚園
やまからにげてきた ゴミをポイポイ
毎月のエコ活動（ゴミ拾いなど）の前に読んでいます。
この本は、山からに逃げてくる動物たちの話が左開き、ゴミをポイポイする人間の話が右開きで中央が終わりになっている面白い作りの本です。今、私たちにできることは何か考えるきっかけになり、子どもたちにも自然を大切にする気持ちが育っています。

# 先生方の「おすすめの本」

## <幼稚園>

小鹿幼稚園
おいしいのぼうけん
聞く力を育てたいときに
長い話を数日間かけて読み聞かせる。物語のおもしろさに引き込まれ、次の展開をワクワクしながら待つ子どもが多く、「早く読んで！」の声が必ず出てくる。

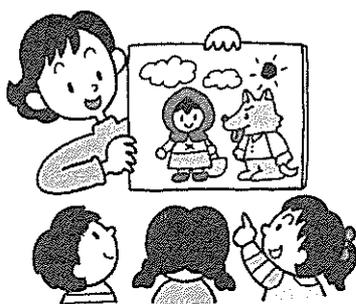
大詫間幼稚園
こんとあき
思いやりの気持ちを育てたいときに
あきを想うこんの一つ一つの言葉から、思いやりがにじみ出ているような心温まる本です。子どもたちの中でトラブルが多い時、又、小さいお友達との関わりの中でも活かしていける本だと思います。

中川副幼稚園
もったいないばあさん
限りある資源の大切さを考えさせたい時に
この本を読んだ後、「もったいないって、どんなこと？」と質問すると「テレビをつけたままにしない」「水をジャージャー流さない」「魚の食べられるところは残したらいかん」と返ってきた。もったいないを理解できていた。

諸富南幼稚園
せかいいちのぼうし
劇あそびから、おたのしみ会の出しものに発展しました。
お花のぼうし、ぼうしかけのぼうし、ききゅうのぼうし…etc 夢いっぱいのお話に子ども達もわくわくして聞いていました。そのうち自分たちで好きな形のぼうしを作って、コンクール遊び、そして楽しく発表することができました。

諸富北幼稚園
木はいいなあ
季節の変わり目に
人は自然の中で生かされてその恩恵を受けている。その素晴らしさを子どもたちの目線で感じる事ができる1冊です。子ども達の口からはもっとステキな言葉が（木について）出てきます。

翠幼稚園
ろくべえまってるよ
命の大切さ 頑張ることのすばらしさ
小学1年の子どもたちが、大人はあてにできないと自分たちの頑張りで子犬を助けます。必死に考え行動する姿に、お話を聞く子どもたちにも力が入ります。生き物を大切にすること、そして頑張ればできることを感じさせてくれました。



子どもたちは、本の読み聞かせが大好きです。  
 本の読み聞かせを聞いている子どもたちの表情、目の輝き……。いいですね。  
 是非、いろいろな本に触れ、本を選んで、子どもたちに本の読み聞かせをしてください。

メモ

